

名古屋工業大学生協  
2023年度  
卒業生アンケート報告

ページ 内容

- 1 調査概要
- 2 大学時代の経験
- 3 大学時代に経験できなかったこと
- 4 大学時代のSDGsの関わり
- 5 大学生活は充実していましたか？
- 6 大学生活を一言で表すと!?
- 7 大学生から次のステージに向かう卒業生
- 8 卒業前後の不安や困り事  
～追加調査結果報告～※東海地区の結果
- 9 就職準備に関わる支出について
- 10 卒業後の食生活の変化について
- 11 おわりに:卒業生が見た大学生協

# 1:調査概要

## 目的

- 卒業生の大学時代の経験や教訓を後輩に伝え、より良い大学生活を送れるようサポートする
- 卒業される組合員の声を大切にし、今後の大学生協の事業活動の改善に取り組む

## 方法

- Googleフォームを活用したインターネット調査
- 卒業予定学年の大学生協学生組合員へのメール連絡。チラシ、HPでの呼びかけ

## 時期

- 2023年11月～2024年3月

## 回答

- 東海地区で2023年度卒業予定の大学生協組合員 約24,000人
- 回答者は東海地区でのべ3,580人／名古屋工業大学の対象人数等は備考参照

## 備考

- 卒業前後の卒業生の生活スタイルを踏まえ、3つの時期とテーマを設定し、調査を行った

	第1回	第2回	第3回
時期	2023年 11月1日～3月31日	2024年 1月29日～3月31日	2024年 2月26日～3月31日
テーマ	大学生活の経験	大学生活の教訓	卒業前後の困り事
内容	卒論・卒研で多忙期の ため簡単に大学生活 の経験を振り返る内容	卒論・卒研終了後 大学生活を振り返り自 由記述中心の内容	就職準備、新生活準備 に関わる内容 大学生協への評価
対象人数	1,477	1,473	1,468
回答数	75	74	70
回答率	5.1%	5.0%	4.8%

## 2023年度卒業の大学生活と社会情勢

年	4年制	6年制	2年制	社会の出来事や大学生活の出来事
2018		1年生		平昌オリンピック
2019		2年生		「令和」に改元
2020	1年生	3年生		4月～コロナ禍:「緊急事態宣言」 ・大学の授業はオンライン化 ・部活・サークル・アルバイトの行動制限
2021	2年生	4年生		東京オリンピック・パラリンピック コロナ禍ワクチン接種開始
2022	3年生	5年生	1年生	ロシアによるウクライナ侵攻 円安、資源高により物価高騰 生成系AI(チャットGPT)登場
2023	4年生	6年生	2年生	5月 コロナ5類移行 イスラエル・ハマス軍事衝突 野球=大谷翔平選手、将棋=藤井聡太竜王の活躍
2024		3月卒業		1月 能登半島地震

# 2: 大学時代の経験

<第1回卒業生アンケート結果>

## 【質問内容】

- ①大学での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
- ②大学外かつ国内での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
- ③大学外かつ国外での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
- ④～⑥あなたが大学生生活で1番・2番目・3番目に「時間を費やした」事柄を教えてください。【複数回答】

※上記について以下選択肢からひとつを選ぶ

勉学・研究／試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)／試験合格や資格取得を目指した稽古・練習／アルバイト／社会人活動(収入を得て働く)／所属する学内団体への活動(部活・サークル等)／所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)／趣味を充実させる／余暇を充実させる(遊び)／身体を鍛える／特に思いつかない／他

## ■ 大学時代に経験したこと・経験の時期

回答者数(人)	経験内容(%)	経験無	経験有合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	卒業までに経験する予定
75										
学内	クラブサークルの加入	26.7%	73.3%	56.0%	52.0%	45.3%	22.7%	9.3%	9.3%	2.7%
	学会や研究会での発表(オンライン)	48.0%	52.0%	0.0%	1.3%	4.0%	24.0%	18.7%	4.0%	10.7%
	学会や研究会での発表(対面)	22.7%	77.3%	1.3%	2.7%	2.7%	14.7%	22.7%	32.0%	22.7%
	怪我や病気で大学に行けない期間(数日～10日程度)	61.3%	38.7%	4.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	6.7%	2.7%
	怪我や病気で大学に行けない期間(10日間以上)	89.3%	10.7%	0.0%	1.3%	1.3%	4.0%	2.7%	0.0%	2.7%
学外(国内)	インターンシップ(数日程度)	25.3%	74.7%	2.7%	0.0%	21.3%	2.7%	38.7%	1.3%	10.7%
	インターンシップ(1週間以上)	52.0%	48.0%	1.3%	1.3%	8.0%	1.3%	21.3%	1.3%	10.7%
	短期間のアルバイト(単発:数日程度)	30.7%	69.3%	26.7%	24.0%	20.0%	24.0%	8.0%	6.7%	6.7%
	長期間のアルバイト(1カ月以上)	6.7%	93.3%	72.0%	76.0%	78.7%	73.3%	38.7%	34.7%	2.7%
	国内旅行	4.0%	96.0%	58.7%	73.3%	70.7%	68.0%	36.0%	37.3%	4.0%
ボランティア活動	68.0%	32.0%	6.7%	4.0%	4.0%	2.7%	1.3%	5.3%	5.3%	
学外(国外)	海外旅行	52.4%	56.0%	8.0%	10.7%	5.3%	4.0%	1.3%	10.7%	26.7%
	語学研修	44.0%	12.0%	0.0%	1.3%	2.7%	0.0%	1.3%	0.0%	5.3%
	留学	84.0%	16.0%	1.3%	1.3%	2.7%	0.0%	2.7%	1.3%	5.3%
	海外でのインターンシップ	88.0%	12.0%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	5.3%
	海外でのアルバイト	92.0%	8.0%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%	4.0%
海外でのボランティア	88.0%	8.6%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	1.3%	0.0%	5.3%	

- ✓ コロナ禍で入学・大学生活を過ごしてきた世代ですが、国内旅行や海外旅行の経験をしている卒業生はある程度多いようです。国内旅行は95%以上が、海外旅行は56%ほどが経験ありと答えています。
- ✓ ここ2年では、対面でのイベントが復活してきたこともあり、学会や研究会での発表を対面で経験している卒業生も多くなります。

## ■ 大学生活で一番時間を費やした事柄

大学生活で一番時間を費やした事柄/回答者数(人)	75
勉学・研究	58.7%
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	2.7%
試験合格や資格取得を目指した稽古・練習	0.0%
アルバイト	8.0%
社会人活動(収入を得て働く)	0.0%
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	14.7%
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	0.0%
趣味を充実させる	9.3%
余暇を充実させる(遊び)	6.7%
身体を鍛える	0.0%
特に思いつかない	0.0%
他	0.0%

## ■ 大学生活で時間を費やした事柄総合順位

大学生活で時間を費やした事柄【総合順位】	換算P	順位
勉学・研究	174	1
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	20	5
試験合格や資格取得を目指した稽古・練習	2	10
アルバイト	86	2
社会人活動(収入を得て働く)	3	9
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	4	6
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	4	6
趣味を充実させる	61	3
余暇を充実させる(遊び)	37	4
身体を鍛える	2	10
特に思いつかない	2	10
他	4	6

(もっとも時間を費やした事柄=3P、2番目=2P、3番目=1Pとし総合換算ポイントを算出)

- ✓ 大学で時間を費やした総合順位では勉学・研究がダントツの1位でした。
- ✓ 2位はアルバイト、3位は趣味を充実させる、4位 余暇を充実、5位は試験・資格取得に向けた勉強など、大学生・大学院生のみなさんは大学生活で様々なことに時間を使いながら、生活を充実させている様子です。
- ✓ コロナ禍で入学してきたことによっては、課外活動の一定の制限もあり学内団体での活動は少し順位が低くなっています。

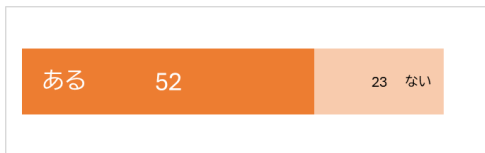
# 3: 大学時代に経験できなかったこと

<第1回卒業生アンケート結果>

**【質問内容】**

- ①大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はありますか？【ある/ないの選択式】
- ②経験しておきたかったけどできなかった経験について(その1/その2/その3)【選択式】
- ※選択肢: 海外留学・語学研修、海外旅行、国内旅行、クラブ・サークル活動、ボランティア活動、アルバイト、資格取得、インターンシップ、恋愛、人間関係の幅を広げる、その他
- ③経験できなかった主な要因は何ですか？【質問②その1～その3について最大の要因、第2の要因、第3の要因を質問【選択式】】
- ※選択肢: コロナ禍で経験の機会が奪われた、時間に余裕が無かった、お金の余裕が無かった、「そのうちやろう」と先延ばしにした、タイミングが合わなかった、このアンケートで「経験したかった」と思い出した、その他

■ 大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はある？



名古屋工業大学の卒業生の **69.3%** がある  
と回答しました

■ 経験しておきたかったけどできなかった経験の内容

経験しておきたかった内容:合計	(延人)	順位
海外留学・語学研修	22	1
海外旅行	16	3
国内旅行	4	9
クラブ・サークル活動	19	2
ボランティア活動	7	7
アルバイト	5	8
資格取得	16	3
インターンシップ	3	10
恋愛	16	3
人間関係の幅を広げる	11	6

■ 経験できなかった要因

経験できなかった要因【総合】		順位
コロナ禍で経験できず	24.3%	1
時間に余裕がなかった	19.7%	2
お金の余裕がなかった	13.3%	5
気持ちに余裕がなかった	14.3%	3
先延ばしにした	13.6%	4
タイミングが合わなかった	9.3%	6
このアンケートで思い出した	4.7%	7

経験その1～その3それぞれ「最大の要因=3P、第2の要因=2P、第3の要因=1P」とし、換算Pを算出。  
換算P合計における割合を示している

■ 経験しておきたかったけどできなかった経験のある先輩からのアドバイス

何か経験する機会がある場合、コロナなど避け難い要因でやれないではなく、気持ちが進まないからといったことならやってみると後々やって良かったと思えるかもしれないし、あまり良くなかったとしても経験になったと思って引きずらなければいい。 やらないよりはやってみて。 (学部卒/工学部社会工学科)	今しかできないことをたくさんして充実した大学生活を送ってください。 (大学院卒/工学専攻)	自分の気になることには積極的に手を伸ばす (学部卒/物理工学科)
	熟慮断行も大事だが、時には即決も大事。思い立ったらすぐ行動！ (学部卒/工学部生命・応用化学科)	探してみたらいろんな支援制度や機会があるので、いっぱい調べて今しかできないことをやろう！留学は特に今以上にできる機会は少ない！ (大学院卒/電気・機械工学系)

# 4: 大学時代のSDGsへの関わり

<第1回卒業生アンケート結果>

## 【質問内容】

あなたはSDGsにおける 関心のある課題に対してどのような関わりをしましたか？

関心がなく何もなかった／関心はあったが特に何もなかった／関心のあるものについて情報を調べたり、考えたりした／関心のあるものについて自分でできるアクションを起こした

SDGsについてあなたが起こしたアクションについて

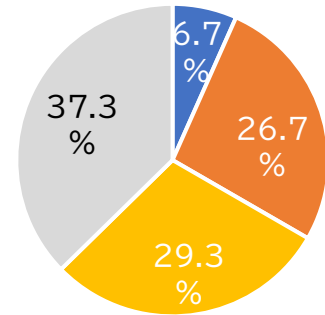
①17のテーマ(複数回答可)

②あなたが起こしたアクションを具体的に教えて下さい(複数回答可)

知識を深めるためのセミナーや学習会に参加/SNS上で自分の意見や考えを発信/署名活動に参加/クラウドファンディングや募金などの資金提供/集会やデモへ参加/就職先を検討する際に重要視した

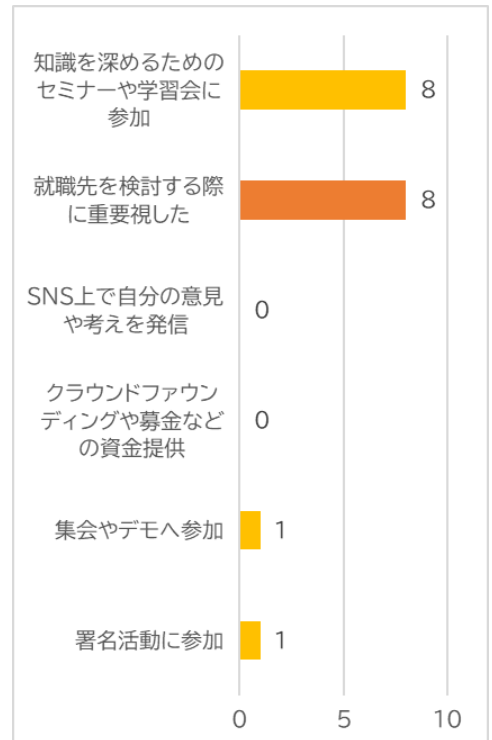
## ■SDGsへの関わり

	回答者(人)	75	
関心のあるものについて 自分でできる行動を起こした	5	6.7%	
関心のあるものについて 情報を調べる、考える等の行動をした	20	26.7%	
関心はあったが 特に何もなかった	22	29.3%	
関心がなく何もなかった	28	37.3%	



## ■どんなテーマに対してどんなアクションを起こしたり行動したか

	有効回答者(人)※複数選択	25	
1 貧困をなくそう	1	4.0%	16
2 飢餓をゼロに	3	12.0%	9
3 すべての人に健康と福祉を	3	12.0%	9
4 質の高い教育をみんなに	5	20.0%	4
5 ジェンダー平等を実現しよう	4	16.0%	5
6 安全な水とトイレを世界中に	2	8.0%	13
7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	14	56.0%	1
8 働きがいも経済成長も	2	8.0%	13
9 産業や技術革新の基礎をつくろう	4	16.0%	5
10 人や国の不平等をなくそう	4	16.0%	5
11 住み続けられるまちづくりを	7	28.0%	2
12 つくる責任 つかう責任	7	28.0%	2
13 気候変動に具体的な対策を	3	12.0%	9
14 海の豊かさを守ろう	4	16.0%	5
15 陸の豊かさを守ろう	2	8.0%	13
16 平和と公平をすべての人に	3	12.0%	9
17 パートナリシップで目標を達成しよう	1	4.0%	16



- ✓ SDGsに関心があり、何かしらの行動を起こした卒業生は33.4%に及んでいます。(関心のあるものについて自分でできる行動を起こした+情報を調べる、考えるなどの行動をしたと答えた割合の合算値)
- ✓ 工学部ということもあり、都市工学やモノづくりといった観点で、「エネルギー」「まちづくり」「つくる責任」といったところに興味関心を持っているようです。
- ✓ SDGsに対して何らかの行動を起こした方の中で「就職先を検討する際に重要視した」という方の割合(32%)が高まっています。

# 5: 大学生活は充実していましたか？

<第2回卒業生アンケート結果>

## 【質問内容】

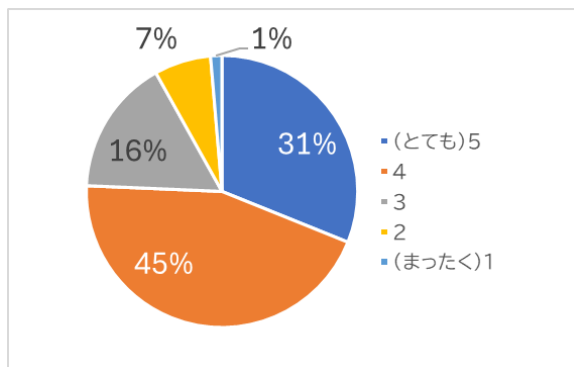
① 大学生活はどれくらい充実していましたか？(5件法)5とても～1まったく)

② 以下の事柄においては充実していましたか？YES/NO

勉学・研究活動／部活・サークル／友人の存在／憧れ・目指す人の存在／推しの存在／恋愛／やりたいことをやれた／将来の展望が開けた／自己肯定感があがった／自分にとって価値のある成果を残せた

③ 大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験について具体的に教えてください

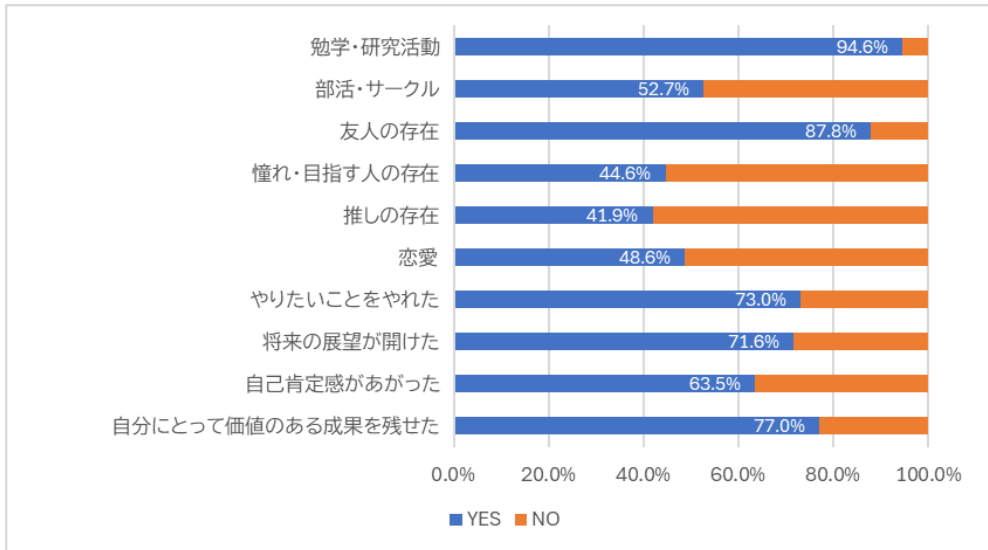
## ■ 大学時代生活はどれくらい充実していましたか？



回答数(人)	74
(とても)5	23
4	33
3	12
2	5
(まったく)1	1

## ■ 以下の事柄については充実していましたか？(YES/NO)

- 充実度1位  
**勉学・研究**
- 充実度2位  
**友人の存在**
- 充実度3位  
**自分にとって価値のある成果を残せた**



## ■ 大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験・エピソード

<p><b>5ヶ月間の海外留学の経験</b> 大学院一年生のとき、共同研究先として海外で研究インターンをする機会がありました。英語力が乏しいことや、研究知識が未熟なことから周りからは、消極的な意見も受けました。しかし好奇心と自身を変えたい思いがあり挑戦しました。初めての環境ではうまくいかないことの方が多かったですが、しかし、その環境で、生きぬく(成長する)ために、積極的に人と関わり、コミュニケーション力、研究力を高めようと励みました。最終的には、現地での友達もでき、研究内容もある程度理解し、英語でプレゼンをできるようになりました。 (大学院卒/工学専攻創造工学プログラム)</p>	<p><b>自分でロボット競技のチームを立ち上げて世界大会でベスト8をとることが出来た。</b> (学部卒/工学部第二部)</p> <p><b>研究活動</b> これまでにない新しいモノを自身の手で作りに出していく活動に注力した。研究チームで新たなモノを作るために、論理的思考や計画性、チャレンジ精神を体得した。 (大学院卒/工学研究科工学専攻)</p>	<p>一人暮らしをして、銀行口座、区役所での手続き、アパートのことなどを全て自分で行ったり、解決したりして成長を感じました。 (学部卒/工学部生命・応用化学科)</p> <p>大学祭実行委員会での活動。本学の実行委員会は大所帯で、学部も関係ないメンバーで構成されているため、さまざまな人がいる。大学の担当の方と開催の方法について話し合いする場もある。活動への意欲や向いている仕事や個々人で異なる中で大学祭をつくりあげていくという工程を通して、人付き合いの仕方や仕事の振り分け方を経験的に学んだ。 (学部卒/工学部電気機械工学科)</p>
---	---	--

# 6:大学生活を一言で表すと!?

<第2回卒業生アンケート結果>

## 【質問内容】

- ①大学生活を「ひとこと」で表してください
- ②「ひとこと」で表した背景を教えてください

<b>考</b>	大学の授業は与えられたものを学ぶ場であったが、研究は自分で仮説から考察までを行うため、様々な結果から多面的に考える力が身に付いたと思う (大学院卒/工学研究科工学専攻)
<b>視野が広がった!</b>	高校までより圧倒的に関わる人が増えたことや留学にいったこと。バックグラウンドの異なる人と関わることで考え方がひろがって視野が広がった。 (大学院卒/工学研究科工学専攻)
<b>勝って結構、負けて結構</b>	誘惑も多く、自由度が大きい大学生活。自分の像をしっかりとっていないと、いろいろ振り回されてしまう。ほかの人を気遣うことも必要なことであるが、自分の軸を貫くことも大切である。(学部卒/電気機械工学科)
<b>成</b>	授業や課外活動、研究活動やアルバイトを通して1人の社会人としての自覚が芽生え、成長を感じられた。(大学院卒/工学研究科工学専攻)
<b>嵐</b>	毎日授業や課題に追われながらも、バイトもして自分のやりたいこともなんとか詰め込んでいたらあつという間に4年間過ぎていました。 (学部卒/社会工学科)
<b>可能性</b>	コロナ禍から始まった大学生活で登校することができない中、思い切って自分から働きかけたことで結果的にコミュニティが広がり多くの経験が得られたため。(学部卒/生命・応用化学科)
<b>可能性を拡大させる空間</b>	大学生活で何よりも自信がつき、自身の可能性に気付いたことが一番の成長だと思います。私が高校生ときは、消極的な人でした。失敗を恐れ、人と関わることをあまりしてきませんでした。また、大学生活初めも高校のときと同じでした。むしろ規則のような束縛が消え高校の時よりも人とのつながりが薄れていたと感じます。しかし、人と関わらなくても良いことはむしろ人の目を気にしなくても良いと気づき、少しずつ行動しようと思いました。何かしなければならぬと焦りを感じ、アルバイト、部活などから手をつけその後、キャリア支援団体、留学などいろいろなことをしました。留学はハードルが高かったですが、小さなことから始め規模を段々と大きくして行った結果だと思っています。 大学生活は、時間に余裕があったからこそいろんなことに挑戦できました。そして環境が変われば性格も必然的に変化していきます。できるかできないかは考えず、やってみたいことがあればまずは挑戦してみることが大切だと感じました。(大学院卒/工学専攻創造工学プログラム)
<b>バランス</b>	バランスがないと、一人暮らしも研究も勉強も、一つでもできなくなるため、ちゃんと考えてから行動をすることが大事だと思います。 (学部卒/生命・応用化学科)
<b>痛みを知って優しくなれた</b>	失敗して傷ついたことが沢山あって、その時は悩んで苦しかったけれど、振り返ればそのような経験は全て自分を成長させてくれたし、その分人に優しくなれたと思うから。 (学部卒/電気機械工学科)

# 7: 大学生から次のステージへ向かう卒業生

<第3回卒業生アンケート結果>

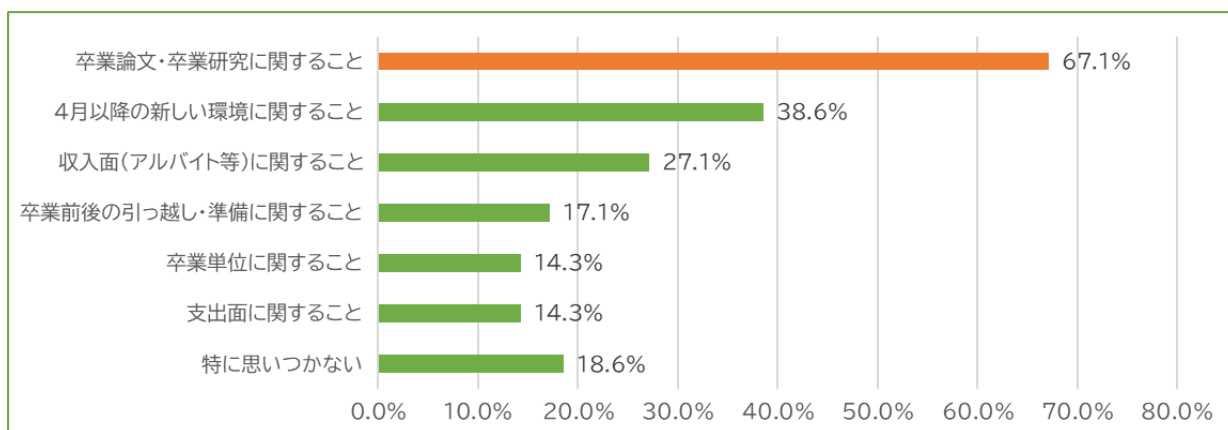
## 【質問内容】

①昨年秋頃から現在、以下の項目で不安を感じたり、苦労したこと(していること)はありますか？(複数選択可)  
卒業論文・卒業研究に関する事／卒業単位に関する事／支出面に関する事／収入面(アルバイト等)に関する事／卒業前後の引っ越し・準備に関する事／4月以降の新しい環境に関する事(うまくやっていけるか、など)／特に思いつかない

②上記回答いただいた事柄について、具体的にどのような不安や苦労したこと(していること)を教えてください。

③「もっとこうしておけばよかった」「事前に知っておきたかった」と思うことがあればご記入ください。

## ■ 卒業学年の秋から春にかけて不安を感じたり苦労したこと(複数回答)



## ■ 卒業論文・卒業研究に関する具体的な困り事と「こうすればよかった」

エピソード	こうすればよかった！
時間がない中、質の高い修士論文を作るため何回も研究を行ったこと。スケジュール感を修士1年生から持って進めるべきだったと後悔した。	修士1年からのスケジュール感をもった研究の進め方
修士論文の発表への不安や成績優秀者の奨学金免除へ推薦されるか、投稿中の英語論文が奨学金免除申請書の締切に間に合うかについて不安	もう少し早く英語論文を投稿すればよかった
研究内容が難しく、しっかり卒業できるか不安だった。	学部4年生や大学院1年時にもっと卒業研究などを進めておけば良かった。
修士論文に関して、どこまでデータをまとめればいいのかわからなかった。	もう少し早めに実験を終わり、修士論文に打ち込めば良かった
データが足りない	もっと早くから始める
卒業研究・論文が無事に終わるかどうかが不安でした。	前期からもっと計画的に進めておけば良かったと思います。
修論研究に関して、結果が出るか不安だった。	計画的に実験しておけば良かった。
修論を書き終わられるか不安だった	こまめに実験データの整理をしておくべきだった



## 8:卒業前後の不安や困り事

<第3回卒業生アンケート結果>

### 収入減少と支出増加に関する困り事

エピソード	こうすればよかった！
引っ越し等で高額な出費があるとわかっているにもかかわらず、院試や卒業論文等のために勉強や研究に集中する必要があり、アルバイトに割く時間がなく収入がないこと	院試期間も定期的にアルバイトをすれば良かった
最近生活費が高くなって、これからバイトと研究を同時にやってくれるかについて不安があります。また、前もっていた奨学金がなくなるため、他の奨学金受かるか不安です。	貯金はあるが、もっとお金を稼いでいけばよかったかなと思います。価格が上がることについていけないことを想像していなかったため、もっと準備すればよかった。
大学の研究生生活が忙しく、支出が減らない一方でアルバイトを減らさざるを得ない状況になり、どうするべきか苦労した。	早めに行動するべきだった。

### 自分自身に対する悩み

エピソード	こうすればよかった！
コロナ禍ということもあったが、大学の新たなシステムについていけなかった。例えば単位や選択科目、授業のシステム(オンライン)	大学院への推薦のためしっかりGPAを上げるべき

### 引越しや新生活準備に対する困り事

エピソード	こうすればよかった！
引っ越しなどの初期費用が数十万かかること。卒業研究に追われアルバイトができないので、それよりも以前に用意する必要がある。	引っ越しの物件は早めに候補を探し、12-1月中に決める。卒業研究で忙しい時期だが物件探しに時間を取る。
社会人の生活に馴染むことができるか不安	自己分析をしっかりとの方が良かった
一人暮らしが初めてで税金や公共料金などの支払いがわからない	やりたいことをやっておけばよかった
引越し業者の手配や、インターネット、水道、電気、LPガスの相見積もりに時間がかかったこと。卒業論文を書きながらこれらを準備したため、落ち着いて考える隙がなかったこと。	セールス電話には対応しないこと。
大学院から他県の大学に通うため、一人暮らしへの金銭面の不安が大きい。	貯金しておけばよかった。

#### 大学生協ができること

##### 卒業後の新生活サポート

- ・新生活のお部屋探し
- ・引越し業者の生協割引
- ・生命共済社会人コースの切替

##### 卒業生によく利用されるサービス

- ・卒業衣装(はかま等)レンタル
- ・卒業旅行
- ・レンタカー

サービスの利用提案だけでなく今回の調査結果をもとに卒業直前期の大学生の生活の様子やアドバイス等の情報提供をより一層大切にしてまいります

# 追加調査結果報告<民間就職者/5月>より

<第4回卒業生アンケート結果>

第3回回答者のうち、進路先が民間就職と回答した449人に対し卒業後追加調査を実施した。

目的：卒業直後の生活変化や生活変化に伴う行動実態を把握する  
 名称：第4回卒業生アンケート  
 方法：インターネット調査(メール連絡⇒WEBフォーム回答)  
 時期：2023年4月27日～5月13日(入社して最初のゴールデンウィーク期間)  
 回答者：204(回収率45.4%)

このページの結果は  
 自大学以外の卒業生も  
 含まれています  
 (東海地区全体の結果です)

## 9:就職準備に関わる支出について

### 【質問内容】

就職先が決定してから必要となった費用全般についてお聞きします。  
 費用はどのように用意しましたか？(複数選択可) その中で最も高い割合を占めたのは？  
 貯金を取り崩した/親や親戚からの援助/お勤め先からの援助/ローンを組み入れた/その他

### 【1-1】就職準備のためにもっとも費用がかかったのはどれですか？

新居契約の初期費用/引越し費用(家具・家電類を除く)/新たな家具家電の購入/パソコン(タブレット含む)/身の回りの物(スーツ・時計・カバンなど)/自家用車/入社前の資格取得・検定受験に関わる費用(対策講座受講含む)/特に思い当たらない/その他

### 【1-2】具体的な金額を教えてください

0円/1円以上5万円未満/5万円以上10万円未満/10万円以上15万円未満/15万円以上20万円未満/20万円以上50万円未満/50万円以上100万円未満/その他

就職準備にかかった費用の総額を教えてください。「その他」を選択された場合は〇〇万円とご入力ください(選択肢は1-2と同じ)

### ■ かかった費用の総額<卒後の居住形態別>

### ■ 資金はどのように用意したか

費用の総額(回答204人)			親と同居 112人		親と同居以外 92人		回答204人	資金はどのように 用意したか? (複数回答可)		もっとも高い割合 を占めた	
0円	22	10.8%	19	17.0%	3	3.3%	貯金を取り崩した	141	39.8%	89	43.2%
1円以上5万円未満	41	20.1%	33	29.5%	8	8.7%	親や親戚からの援助	154	43.5%	100	48.5%
5万円以上10万円未満	35	17.2%	18	16.1%	17	18.5%	お勤め先からの援助	29	8.2%	11	5.3%
10万円以上15万円未満	22	10.8%	12	10.7%	10	10.9%	ローンを組み入れた	1	0.3%	1	0.5%
15万円以上20万円未満	19	9.3%	7	6.3%	12	13.0%	その他	0	0.0%	3	1.5%
20万円以上50万円未満	28	13.7%	6	5.4%	22	23.9%					
50万円以上100万円未満	24	11.8%	10	8.9%	14	15.2%		325		204	
100万円以上	12	5.9%	6	5.4%	6	6.5%					
その他(「わからない」)	1	0.5%	1	0.9%	0	0.0%					
	204		112		92						

### ■ 費用がかかった具体的な内容<卒後の居住形態別>

費用がかかったものの 具体的な内容	全体(204人)						卒後の居住形態別					
	全体(204人)		親と同居(112人)		親と同居以外(92人)		親と同居(112人)		親と同居以外(92人)		親と同居以外(92人)	
	一番費用がかかった	2番目に費用がかかった	1番費用がかかった	2番目に費用がかかった	1番費用がかかった	2番目に費用がかかった	1番費用がかかった	2番目に費用がかかった	1番費用がかかった	2番目に費用がかかった	1番費用がかかった	2番目に費用がかかった
身の回りの物(スーツ・時計・カバンなど)	70	34.3%	31	15.2%	60	53.6%	18	16.1%	10	10.9%	13	14.1%
新居契約の初期費用	36	17.6%	15	7.4%	0	0.0%	0	0.0%	36	39.1%	15	16.3%
自家用車	29	14.2%	0	0.0%	22	19.6%	0	0.0%	7	7.6%	0	0.0%
新たな家具家電の購入	26	12.7%	29	14.2%	0	0.0%	3	2.7%	26	28.3%	26	28.3%
特に思い当たらない	21	10.3%	90	44.1%	20	17.9%	77	68.8%	1	1.1%	13	14.1%
引越し費用(家具・家電類を除く)	13	6.4%	22	10.8%	3	2.7%	1	0.9%	10	10.9%	21	22.8%
その他	4	2.0%	2	1.0%	4	3.6%	1	0.9%	0	0.0%	1	1.1%
入社前の資格取得・検定受験に関わる費用 (対策講座受講含む)	3	1.5%	12	5.9%	2	1.8%	10	8.9%	1	1.1%	2	2.2%
パソコン(タブレット含む)	2	1.0%	3	1.5%	1	0.9%	2	1.8%	1	1.1%	1	1.1%
	204		204		112		112		92		92	

# 10:卒業後の食生活の変化

<第4回卒業生アンケート結果>




## 【質問内容】

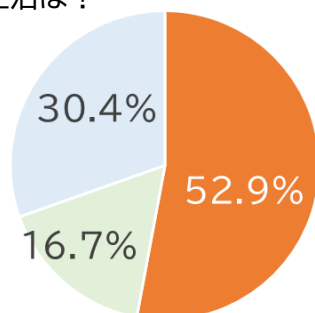
毎日の食事について教えてください  
基本3食摂っている/朝食抜きが多い/全体的に不規則になっている/その他  
大学時代と比較して現在の食生活は？  
健康的になったと思う/不健康になったと思う/変わらない  
上記のように回答された理由を教えてください

このページの結果は  
自大学以外の卒業生も  
含まれています  
(東海地区全体の結果です)

## ■ 大学時代と比較して現在の食生活は？

全体結果(204人)

健康的になった と思う	108	
不健康になった と思う	34	
変わらない	62	



毎日の食事について(204人)

基本3食摂っている	174	85.3%
朝食抜き	22	10.8%
不規則	7	3.4%
その他	1	0.5%

### 健康的になったと思う理由

回答者(82人)自由記述要約	
生活リズムが整った	29
三食摂るようになった	17
会社の食事が良い	13
自炊の工夫	12
バランスの良い食事	16
家族が作る食事	7

### 不健康になったと思う理由

回答者(29人)自由記述要約	
バランスの悪い食事	10
忙しい・余裕がない	9
自炊の悩み	4
生活リズムの乱れ	4
外食・コンビニの増加	3
ストレス・元気がない	3

大学4年生の頃は4:00に寝て10:00に起きる生活をしていました。ですが強制的に11時に寝て6時に起きる生活になったおかげで体調が確実に良くなりました！！

大学生の時は朝食を取らないことが多かったのに加え食事のバランスも偏っていたから。

朝食を摂るようになった。朝食を摂らないと仕事のやる気が出ないため。

食べている物はさほど変わらないが、大学生の時より仕事終わりのご飯の方が美味しく感じるから精神的な意味で健康になっている

仕事が終わるのが22:00で、次の日も早いとどうしてもコンビニで1品買ってしまふ。またストレスを貯めないために、甘いものを常に備蓄するようにしたら心は健康だが体はどうか分からない。(^^;

大学時代は昼食を学食で取っていたが、現在はコンビニで調達しているため

野菜を食べる機会が減った。1人だと炭水化物のみになりやすい。

時間がなく、あまり自炊ができていないから

## 【質問内容】大学生協の食堂を思い出しく感じるエピソードや「また食べたい」と思うメニューを教えてください

自由記述 92人回答／一部掲載…■みんなでワイワイ食べていたのが懐かしい。「オクラの巣ごもりたまご」と「15品目のサラダ」をまた食べたい。■まぐろたたき丼■ラーメンが美味しかったです！安いし最高でした！！■カツにトマトソースかかったランチセットが好きだった。味噌汁もご飯も野菜もあって、一時毎日のようにランチセットを頼んでいた。■ナンとインドカレーフェア■ナンを焼いてくれる期間に行くことが出来なかったので行ってみたい■サンドアップ■限定20食のお昼ご飯を早めに並んで食べたこと■生物の丼ものが最高■鮭丼■ハンズランチ■ボリュームとスタミナを付けるために、「肉のせ蕎麦(大盛)」をよく頼んでました。■日常の食の選択肢に食堂がある生活が本当に幸せだったと思う。栄養も考えられていて、気軽に行くことができた。勤務時間の兼ね合いでもう食堂に行くことができないのが寂しい。1度だけ食べたことがあるカレーうどんが好きでした。■さらさら豚茶■購買の日替りの丼ぶり■毎日お弁当で美味しく食事しているが、温かいごはんや麺を食べなくなる時に食堂を思い出す。サーモン丼やラーメンをまた食べたいと思う。■冬の寒い日に震える体を味噌汁でなんとか温めていた。■冬の豚汁が大好きでした。■汁なし担々麺■友人と授業の間に食べて、楽しい経験ができた。■揚げ鶏丼油淋鶏ソース■パートナーと一緒に昼食を食べたことが懐かしい■そう政治カレー(しょうもなすぎて記憶に残っている)■大学の友人と楽しく食べたこと(社会人になってから友人と食べることがなくなったので)■大学2年生の時に今まで食わず嫌いをしていた、オクラの巣ごもり卵に挑戦したところ、それから在学中は毎日食べていた■社食がないので、コンビニ弁当を食べるたびに大学の食堂や生協のコンビニがいかに楽で安価だったかを感じる他多数

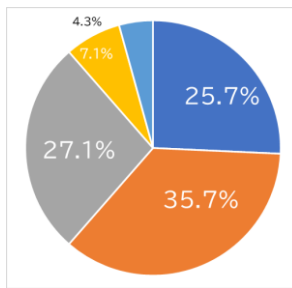
# おわりに:卒業生が見た大学生協

<第3回卒業生アンケート結果より>

【質問内容】

大学生協に対する満足度を教えてください(5件法 5とても満足～1とても不満)

回答者(人)		70	
(とても満足)5		18	25.7%
4		25	35.7%
3		19	27.1%
2		5	7.1%
(とても不満)1		3	4.3%




名古屋工業大学の卒業生における  
生協満足度は  
2023年度

**3.71**  
でした

【質問内容】

大学生協は「4つの使命」のもと、事業活動を行っています。ご存じでしたか？  
知っていた／なんとなく知っていた／今初めて知った

回答数(人)	70	
知っていた	6	8.6%
なんとなく知っていた	10	14.3%
今、初めて知った	54	77.1%



1. 学生・院生・教職員の**協同**で大学生活の充実に貢献する
2. 学びのコミュニティとして大学の理念と目標の実現に**協力**し、高等教育の充実と研究の発展に貢献する
3. **自立**した組織として大学と地域を活性化し、豊かな社会と文化の展開に貢献する
4. 魅力ある事業として組合員の**参加**を活発にし、協同体験を広めて人と地球にやさしい持続可能な社会を実現する

【質問内容】大学生協があつて良かったな、と感じた場面やエピソード、思い出について自由にご記入ください  
自由記述38人が回答していただきました。一部を掲載します。

- \*年齢的にも自立する年、保険などの不安を解決できる仕組みがあつてよかった。
- \*昼食で温かいご飯が食べれる。
- \*昼ごはんが安く済んだ。コーヒーやパンの販売が良かった。
- \*卒業式の袴の予約が楽だった。
- \*生協の共済のお陰で手術費が掛からず経済的負担が減った。
- \*書籍が割引値で購入できる
- \*就職活動や卒業後のお金のセミナーなどイベントが充実していたところ。
- \*若干安く物品が買ったのがよかった。また食堂もリーズナブルで大変助かった。
- \*自動車学校への入校手続きを行って頂けたこと
- \*研究の合間に生協のコンビニに行く時間が楽しかった。
- \*教科書を購入しやすいようにシステムを整えていただいたこと。
- \*学内のコンビニなどは便利で助かっています。
- \*学食が食べられる。コンビニやフリースペースが充実している。就活に不安を抱えているときに、就活本を生協で購入したが、そのとき偶然抽選に当たった。生協の店員さんが嬉しそうに景品を渡してくれたので、なんか幸いいいなあなんて思って、不安が消えたのはいい思い出です。
- \*学食が充実してたところが良かった。
- \*英語の資格試験などが割引で受験できる点は良かった点だと感じる。
- \*一人暮らしを始めた時に火災保険や自転車保険などのサポートがあつて、安く解決できたのはよかったです。
- \*PCの故障の対応

卒業生アンケートに関する詳細や  
深掘り調査に関する情報を  
大学生協東海グループCoe(こえ)  
で連載しています。  
ぜひご覧ください



# 巻末付録:先輩から後輩へメッセージ

<第2回卒業生アンケート結果>

大学生活は勉強だけでなく、バイトや遊び、恋愛に部活など、今までできない経験がたくさんあります。一つ一つに全力で楽しんでください

(大学院卒／工学専攻電気機械工学系プログラム)

自由に学ぶ時間をたくさん得られるのは大学が最後だと思います。やりたいことをとことん極めましょう。

(大学院卒／工学専攻)

とても忙しいと思うけれど、若いから体力もある程度あるし、後悔しないように全部頑張ってください！

(学部卒／社会工学科)

やりたいことを「意識高い人がやること」と壁を作らずに挑戦してほしいと思います

(大学院卒／工学専攻電気・機械工学系プログラム)

研究活動や就職活動、大変なことが多くあると思いますが、健康第一に頑張ってください。

(大学院卒／工学研究科)

学生という身分は多くの人が大学で最後となります。やりたいことがいつでもやれるのは大学で最後となるでしょうから、悔いのないようやりきってほしいです。

(大学院卒／工学専攻)

貴重な時間を無駄にせずいろんな経験してください

(大学院卒／生命応用化学)

努力は報われないかもしれないが、して損はない

(大学院卒／工学専攻)

ほどほどに遊び大学生のときにしかできないことを少しでもやっていくと将来に役立つ気がします。

(学部卒／電気機械工学科)

## 巻末付録:先輩から後輩へメッセージ

遊ぶだけでは開かない世界が確実にある。世間でいう勉強ばかりやる必要はない。自分が得すると思う事だけ学んでいけば、最終的にあらゆることに興味を持つようになると思う。

(大学院卒/工学専攻)

いざ卒業となると、まだ学生でいたいと思うので、今を大切に過ごしてください。

(大学院卒/生命応用化学)

大学での楽しいことは全力で楽しむのです。そして苦労/迷いもあると思います。他人から教えてもらった答えは明日には忘れていきます。最終的には、自身で納得のいく答えを見つけそれを正解とするのです。活躍を期待しています。

(大学院卒/工学専攻創造工学プログラム)

学業は大変かもしれないけど、いろいろ楽しいことがあるよ

(学部卒/情報工学科)

## このようなメッセージも…

～大切な友人たちへ  
出会ってくれてありがとう、これからもよろしく

(大学院卒/工学専攻創造工学プログラム)

～入学する前の自分へ  
体調が悪い日も、疲れてる日も、寒い日も、うまくいかない日も、勉強頑張ってくれてありがとう。おかげで大学生活は本当に楽しかったし、いろんな刺激を受けたし、沢山の素敵な人たちと出会えて幸せだった。名工に入学して本当に良かった。ありがとう。でも無理しすぎないでね。

(学部卒/電気機械工学科)

～入学する前の自分へ  
自分のやりたいことを探し、一生懸命頑張ってください！前向きに人生を進めば様々な機会と嬉しいことがあるから、諦めずにバランスをとりながら楽しんでください！

(学部卒/生命・応用化学科)

どれも素敵で心温まる、胸を打たれるメッセージばかりでした。  
お寄せいただいたみなさま、本当にありがとうございました。